

ALPHA Healing Garden クラブ 活動報告(第102回)

実施日時 : 2020年1月22日(水)10:30~15:30

参加者 : 豊田先生、金子先生、三木先生、上村先生+クラブ員(26)=30名

活動場所 : 園芸療法ガーデンほか

スケジュール : 10:30~ 各班の作業 (展示ゾーンの花壇づくりやメンテ作業)

12:45~ 昼食をとりながら懇親・意見交換 <以後、東作業室>

13:45~ ミニ講習会「手作りスモークチーズのラッピングを楽しむ」

♣ 備長炭を使用し、サクラチップのスモークで燻製したチーズを使います<門田さん(16期)>



<4班>創作・メンテ

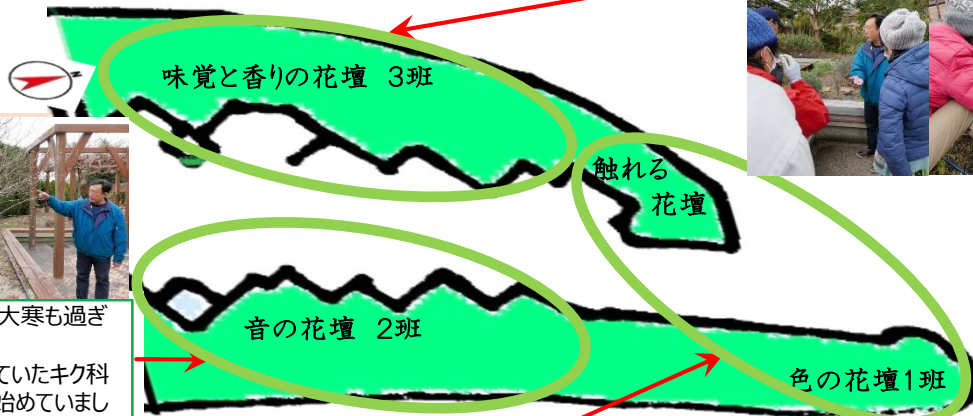
今回は前回に引き続き、まず棚板を2段目フレームにビス止めする作業を行いました。今回は2度目ということもあり、順調に進めることができました。つぎに棚を本体へ設置する作業に取り掛かりましたが、この作業では人数が必要となり、先生方をはじめ4班以外のメンバーの方にも手伝っていただきました。とくに柱と棚との間にボルトを通すときはかなり苦労しましたが、皆さんのおかげで何とか無事に完了することができました。ありがとうございました。(Sさん)



<3班> 暖冬のため、例年とは違う青々としたハーブガーデンです。12月に不織布で寒さと風よけをしたレモングラスは、元気に生きていたのでほっとしました。今日の主な活動は、草引き、剪定、間引きです。

・ベンケイソウ科のセダム(マンネングサ)が、あちこちにいっぱい芽生えていたので抜く。・リナリア(オオバコ科の和名ヒメキンギョソウ)の地上部を切り取る。・フェネル(セリ科)が大きく育ち風通しが悪いので、間引き剪定をする。三木先生のアドバイスを受け、何とか形を整えることができた。・ラムズイヤー(シソ科)の中にサフランが混ざって葉を出していたので、別々に植え直す。・花壇周辺の草抜きをする。春になると、消えてしまった物や新しいハーブを植え育てたいと班で話しています。(Mさん)

概略図 (対象エリア)



<2班>まだ1月ではありますが、大寒も過ぎたのか暖かい日でした。

<活動内容>①刈り込み・枯れていたキク科の植物の根元から小さな芽が出始めていました。根元で刈り込みました。また、グラスの仲間も全て刈り込みました。すっかり寂しくなりましたが、春には元気な芽が伸びてくるでしょう。②除草・12月にもカラスノエンドウを抜き取りましたが、元気な芽を沢山見つけました。三木先生から「春の仕事を考えて、今のうちに～」と再度教わりました。阪神キャラバンでの講義が楽しみです。その他、オドリコソウも抜き取りました。③名札の補修(Fさん)

<1班>色の花壇は先月定植したバラまきハボタンとジュリアンが美しく咲いていました。触れる花壇はアサギリ草などシルバーリーフが頑張っていました。<活動内容>・花がら摘み、非耐寒性一年草の撤去、除草、施肥、剪定、灌水、枯れた低木の引き抜き、浮いた球根類の埋め戻し。・ユリオブスデージーの先端に付いた虫の除去(剪定)と殺虫剤塗布。・今は植え込みされていない夏の花のネームプレートの一時的撤去を行いました。(Oさん)



今後の予定

毎月 第4水曜日	ただし、12/16*は 第3水曜日
<2020> 2/26 3/25 4/22 5/27	6/24 7/22 8/26 9/23
10/28 11/25 12/16*	
<2021> 1/27 2/24 3/24	

(変更の場合がありますので、案内メールで確認をお願いします。)

園芸療法ガーデン周りの土手のスイセン群に先駆け、フェイジョアの奥の二ホンスイセンが咲く暖かい日が、新年初めての例会日になりました。新会員も加わり、各花壇の作業要点の説明を豊田先生から受け、作業開始。4班の棚の組立作業後、手すきの者が応援し据え付け作業も昼過ぎには無事完了しました。午後、東作業室に移り20期修了生の有志等で準備された淡路牛入りカレーライスをメインに、持ち寄りの副菜、ぜんざいなどを美味しく味わいました。さらに、門田さんの手によって早朝から時間をかけ、丹精込めてサクラチップでスモークした香り豊かなスモークチーズを衛生面に注意しながら、ラッピングしました。その後、メンバーからのアンケートを参考に、意見交換の時間をもち、楽しく今年の活動もスタート出来ました。お疲れさまでした。世話人:植田(1/24記)、小西・小寺園